

コロナ禍の経済情勢を読み解き、 今後の中小企業経営・政策を考える。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、経済情勢及び企業を取り巻く経営環境は、著しく変化しています。 コロナ禍が中小企業経営に与えている影響を整理し、地域経済における中小企業の役割、求められる政策の方向性を考えます。

講師：伊藤 慎時 (株)道銀地域総合研究所 経済調査部長 / 中小企業診断士

【講師プロフィール】

政府系金融機関にて約3,000社の中小企業向け融資を担当、うち1年間は中小企業（製造業）に常駐し、経営改善をサポートにあたる。2017年から（株）道銀地域総合研究所で地域経済調査を担当。中小企業診断士（経済産業大臣登録）、（公財）日本生産性本部認定経営コンサルタント。HOPS13期修了生。

日時：2022年1月20日（木）17:30～19:00
場所：北大文系共同講義棟 5番教室
(Zoomによるオンライン参加も可)

■参加申し込みについて

参加希望者は、公共政策大学院ウェブサイトもしくは右下のQRコードより「参加申し込みフォーム」にアクセスのうえ、お名前、メールアドレス、ご所属先など必要事項を登録ください。オンライン参加希望の方には、イベント前日までにオンライン接続情報をご案内します。

※登録締切：2022年1月18日（火）

■会場聴講の制限について

感染拡大防止にかかる学内指針に則り、5番教室における対面聴講は、北海道大学内の教員・学生に限らせていただきます。

学外の方は、オンライン方式にて参加くださるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

